

委員会会議録

(社)滋賀県トラック協会

会議名	第4回「トラックの日」の事業実行委員会
開催日時	平成20年5月23日(金) 10:00~12:10
開催場所	滋賀県トラック総合会館 3F「研修室1」
出席者	委員12名、事務局4名

協議内容
<p>開会にあたり竹備委員長からあいさつがあった後、引続いて、岡田副委員長議事進行により協議に入った。</p> <p>(1)平成20年度事業計画(案)策定について</p> <p>岡田副委員長から「事業班別編成(案)」について資料に基づき説明があり、続いて出席者に対し意見を求めたところ次の意見があった。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 事業班別編成を決めるより先に各委員会等との繋がりや組織を決める必要はないのか。・ 実行委員会が骨子・詳細等を決め、各委員会等にご協力を願わないと時間的に間に合わない。・ 各委員会には時期が来た時点でご協力を頂く必要がある。また、各委員長にも当実行委員会に出席してもらってはどうか。・ 各支部との連携についてはどう考えるのか。・ 「トラックの日」の事業についての組織図を作る必要がある。・ メインイベント(空き缶・ペットボトル等拾い)については多くの人に参加してもらいたいため、各支部から会員に動員要請が出来る流れが必要である。・ 事業として空き缶やペットボトル等拾ったり、エコドライブコンテストを行うだけで良いのか。前回の実行委員会でも話のあったように環境問題についてのシンポジウムも行った方が良いのではないか。

- ・ 環境問題ばかりに焦点を当てて良いのか。シンポジウムについては物流セミナーと併せて考えても良い。
- ・ シンポジウムのテーマは環境だけでなく安全や燃料高騰問題にも焦点をおき、行政・石油メーカー・学識者・一般市民の方等をパネラーとして行ってはどうか。
- ・ シンポジウムを行うのは良いが、出席者が支部からの割当てで来てもらうようでは意味がない。
異業種や一般の人が出席してもらい業界に対しての理解を得ないといけないのではないか。実施するには時間的にも難しいので次年度で実施すればどうか。
- ・ 広報は、各事業をPRするためにも重要である。

・・・等の意見が出、シンポジウムの件については各事業部会で話が出れば再度検討していくこととなった。

また、当実行委員会について今後、基本的には月2回開催、2時間の会議で1時間を事業部会、1時間を全体会議とすることとなり、特に事業部会についてはその他必要と思われる時に開催することとなった。

事業班別編成について検討されたところ次のとおり決定した。

- ・ メインイベントはリーダーに坂口（和）氏、委員に下司・阪口（庄）・渡辺・山根、各氏（事務局担当：大塚・中野）
- ・ エコドライブはリーダーに中西氏、委員に外村・松村、両氏（事務局担当：大橋）
- ・ 広報・俳句はリーダーに伊地智氏、委員に田中・川下、両氏（事務局担当：種村）

続いて、各事業部別で会議を行った。

各事業部会議終了後、各リーダーから次により報告があった。

メインイベント

- ・ 琵琶湖一周（湖周道路をメインとした道路）のゴミ拾いを行う。
- ・ 実施は一日とし、時間を決めて行う。
- ・ 参加者は、業界に携わる人が中心となる。

エコドライブ

- ・ エコドライブコンテストの実施日はメインイベントの日までに行う。
- ・ メインイベントのメイン会場で認定式を行い、所属事業所にも表彰を贈る。

- ・ 参加者については過去、協会が実施したエコドライブ研修会に参加した人で結果が上位の人、又過去にドライバーコンテストに参加され上位となった人とする。
- ・ メインイベント時にメイン会場にてエコドライブコンテストのパネル展示やビデオ上映等を実施する。
- ・ 走行するコースについては、クレフィール湖東が今年度は来年の1月～3月しか空いていないため、今後検討していきたい。

広報・俳句

- ・ 限られた予算であるのでマスコミに協力を願う。
- ・ 今後、各事業部会の実施内容に応じて考えていく。

各リーダーからの報告を受け、エコドライブコンテストの参加資格について各支部からの推薦はどうか、との意見があり、中西氏より今後検討していきたいと述べられた。

次回委員会

日 時 平成20年6月6日(金) 10時～12時
場 所 滋賀県トラック総合会館